

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和7年度本明川ダム基礎処理解析評価業務
業 務 概 要	本業務は、本明川ダムの基礎処理工で得られたデータを整理解析し、注入仕様の見直しや止水効果の判定を行うとともに、基礎処理工の妥当性を検証するため基礎資料の整理を行う業務である。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 本明川ダム工事事務所長 森 康成 長崎県長崎市宿町316番地1
契 約 年 月 日	令和 8年 2月16日
契 約 業 者 名	八千代エンジニアリング(株)
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区舞鶴3-9-39
契 約 金 額	24,860,000円(税込み)
予 定 価 格	25,003,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別添のとおり
業 務 場 所	長崎県諫早市
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 8年 2月17日
履 行 期 間 (至)	令和 8年 9月30日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和7年度本明川ダム基礎処理解析評価業務
2. 履行場所 長崎県諫早市富川町外
3. 契約の相手方 八千代エンジニアリング（株）
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、本明川ダムの基礎処理工で得られたデータを整理解析し、注入仕様の見直しや止水効果の判定を行うとともに、基礎処理工の妥当性を検証するため基礎資料の整理を行うものである。

2) 業務の内容

本業務は、計画準備、現地踏査、グラウチングデータ整理・解析、関係機関協議資料作成、総合検討、報告書作成、打合せを行う業務である。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低15者以上あることを確認のうえ、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を19者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び「最新技術を踏まえた効率的な解析・評価手法やそれらを踏まえた基礎処理の合理化に関する留意点」に係る技術力を備えていると判断される。

特に配置予定技術者の資格及び実績、成績及び表彰について、他社よりも優位であった。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

本明川ダム工事事務所 調査設計課長